

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成17年4月19日		記入者		連絡先 5636
部 名	保健所	課 名	保健予防課	課長名	原 修
事務事業名	ひきこもり相談・支援事業				
予算上の事務事業名	ひきこもり相談・支援事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		11410		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります				
基本施策名	第4節 援護を要する人の自立援助				事業開始年度
施策名	第1施策 生活の安定				平成17年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等 相模原市ひきこもり相談・支援事業実施要領					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	さがみはら健康プラン21		個人、家庭、地域社会が一体となった生涯にわたる健康づくりを推進するための施策等について計画するもの。		
計画年次	14	年度～	22	年度	
4 事業形態の区分	窓口・相談 ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
ひきこもりの背景にある問題を整理し、家族自身が問題に向き合い、家族関係を修正することを通してひきこもりの解決に向かうことができるよう支援する。			ひきこもり状態にある方の家族、本人		
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
ひきこもり相談会の開催：9回 ひきこもり研修会の開催：3回 自助グループ形成支援：12回					
6 関連・類似事業や他市の状況 県保健所、横須賀市で実施、					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	0	0	510	930	930
一般財源	0	0	510	930	930
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	3,623	3,623	3,623
事業コスト合計	0	0	4,133	4,553	4,553
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	ひきこもり相談会			対象名称 と単位	相談会参加者数 単位：人
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	4,133	4,553	4,553
対象数	0	0	186	230	280
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	22,220	19,796	16,261
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.89	0.82

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	相談会参加者数	指標式と指標の説明	年間参加者数/相談会開催回数 相談会1回当たり参加者数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	0.0	0.0	20.6		
目標	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	82.4		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	自助グループ形成支援	指標式と指標の説明	自助グループ参加者数/グループ開催回数 グループ1回当たり参加者数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	0.0	0.0	4.0		
目標	0.0	0.0	5.0	8.0	12.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	80.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		継続的に支援が必要な事業であり、現状を維持していく。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
ひきこもりの解消に向けて即効性を求めるのではなく、家族が問題を認識し、家族自身の力で解決に向かうことができるよう支援していく。					
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			